

平成19年度科学研究費補助金(学術創成研究費) 研究計画調書等作成・記入要領

研究計画調書は、科学研究費補助金の交付を申請しようとする者が、提案要項に基づいてあらかじめ当該研究計画に関する内容を記入し、独立行政法人日本学術振興会（以下、「日本学術振興会」という。）あて提出するものであり、日本学術振興会の科学研究費委員会における審査資料となるものです。

つきましては、下記の点に留意した上で、誤りのないように作成してください。

なお、科学研究費委員会における審査の結果、採択された場合には、交付内定の通知が行われ、この通知に基づき交付申請書を提出し、研究計画等が適正と認められた場合に科学研究費補助金が交付されることとなります。

記

この研究計画調書様式は、「学術創成研究費」の新規応募に際して使用する様式です。研究計画調書等の作成にあたっては、重複応募の制限など「平成19年度科学研究費補助金（学術創成研究費）提案要項」で定めるルールに基づいて、研究代表者が責任を持って作成願います。

所定の様式の改変は認めません。また、新たに用紙を加えることはできません。（研究者調書の頁は、研究分担者分の様式をコピーして加えてください。）

【注意事項】

文字化けしたり、別の文字として認識される場合があるため、JIS第1水準及び第2水準以外の文字コードや特殊フォントは使用することができません。使用した場合は、正しい審査が出来なくなる可能性があるため、ご注意ください。

使用してはいけない文字の例

- ・半角カナ
- ・ 数字（ 、 、 ・ ・ ・ ）
- ・ローマ数字（ ~ の小文字を含む）
- ・特殊文字
- ・元号を全角一文字で表している文字（平成 昭和 など）
- ・数量単位を全角一文字で表している文字（ミリメートル mm cm m² など）
- ・ハート など
- ・外字
- ・その他「JIS X0208-1983」にない漢字（難しい漢字や旧字体など）

使用してよい文字の例

- ・半角の英数字・記号（ ! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; [] ^ _ ` { | } ~ ? A - Z ）
- ・全角の漢字
- ・全角のひらがな、カタカナ
- ・全角のキーボード上に記されている記号や比較的一般的な記号（ 、 。 ・ ? 「 」 @ % # \$ * + ~ < > ）

応募情報（Web入力項目）

以下の項目については、「応募情報（Web入力項目）」であり、研究代表者が所属研究機関から付与されたID・パスワードで日本学術振興会電子申請システム（以下、「電子申請システム」という。）にアクセスして直接入力を行ってください。

応募情報（Web入力項目）は、電子申請システムによって作成される研究計画調書（PDFファイル）の前半部分を構成することになります。

応募情報（Web入力項目）に係る作成・入力要領は「応募情報（Web入力項目）（学術創成研究費）作成・入力要領」を参照願います。

（Web入力項目）

- 1．研究代表者氏名
- 2．研究代表者所属機関・部局・職
- 3．研究課題名
- 4．系等の区分、推薦の観点
- 5．分担金の有無
- 6．研究経費
- 7．関連研究分野（細目）
- 8．研究代表者連絡先
- 9．研究組織表
- 10．関連研究分野研究者

応募内容ファイル（添付ファイル項目）

以下の項目については、「応募内容ファイル（添付ファイル項目）」の内容であり、研究計画調書（PDFファイル）の後半部分を構成することになります。

研究代表者は、「応募内容ファイル（添付ファイル項目）」について、日本学術振興会の電子申請システム又は科学研究費補助金ホームページからWordファイル様式を取得し記入したものを、電子申請システムにアクセスして添付してください。

1．全体研究計画

作成にあたっては、下記の指示及びそれぞれの記入欄に記載している指示に従い、下記（1）～（9）については、11ポイント以上の文字等を使用して記入してください。

（1）「推薦の概要」

学術創成研究費は、推薦者の作成した推薦書に基づき、研究代表者に研究計画の提案を依頼しています。学術創成研究費で推進する意義、必要性について、推薦書の概要を記入してください。

（2）「研究目的」

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

なお、学術創成研究費の推薦にあたっては、次のいずれかの観点で推薦者が推薦書を作成しています。

- ・創造的・革新的・学際的学問領域を創成する研究
- ・社会・経済の発展の基盤を形成する先見性・創造性に富む研究
- ・国際的に対応を強く要請される研究

従って、推薦書に記載された該当の観点により、研究計画調書の作成をお願いします。

(3) 「研究計画・方法」

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

(4) 「今回の研究計画を実施するにあたっての準備状況等」

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

なお、科学研究費補助金は国民から徴収された税金等でまかなわれるものであるため、研究者は、その研究成果を社会・国民にできるだけ分かりやすく説明することが求められています。このため、研究成果を社会・国民に発信する方法（例えば、ホームページの作成、研究成果広報用パンフレットの作成、公開行事等への参加、マスメディアへの発表予定）等についても記述してください。

(5) 「これまでに受けた研究費とその成果等」

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

(6) 「人権の保護及び法令等の遵守への対応」

本研究に関連する法令等を遵守しなければならない研究（社会的コンセンサスが必要とされている研究及び生命倫理・安全対策に対する取組が必要とされている研究等）を含む場合は、研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。（該当しない場合は空欄のまま提出してください。）

(7) 「推薦研究テーマ名に軽微な変更をした研究課題名を設定する必要性及びその関連性」

推薦された研究テーマ名を軽微に変更して研究課題名を設定する場合は、変更の必要性及び推薦研究テーマと研究課題名の関連性を必ず記入してください。

(8) 「研究分担者に分担金を配分する必要性」

応募情報（Web入力項目）の「分担金の配分」欄で「有」に該当する場合は、必ずその理由を記入してください。（該当しない場合は空欄のまま提出してください。）

(9) 「研究経費の妥当性・必要性」

研究計画調書に記載している指示に従って記述してください。

(10) 「主な現有設備」

この研究のために利用可能な現有機器類について記入してください。

なお、共同利用設備や他の研究計画と共同利用する場合は、過当たり利用可能時間、その他の説明を備考欄に記入してください。

(11) 「設備備品費の明細」

次のことに留意し、それを各年度毎に区分し、かつ各年度毎に計を入れて記入してください。

多数の図書、資料を購入する場合は、関係図書のようにある程度、図書、資料の内容が判明するような表現で記入してください。また、機械器具の場合は、単に一式

とするだけでなくその内訳も記入してください。

なお、研究期間の最終年度に設備備品を購入する場合は、必要な理由を記入してください。

(12) 「消耗品費等の明細」

次のことに留意して記入してください。

消耗品費は、薬品、実験用動物、ガラス器具、論文別刷等その品名毎に記入してください。

旅費は、国内旅費及び外国旅費に分けて、研究代表者、研究分担者、その他研究への協力をする者の海外・国内出張（資料収集、各種調査、研究の打合せ、研究の成果発表等）のための経費（交通費、宿泊費、日当）等その事項毎に記入してください。

謝金等は、研究への協力（資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識の提供、アンケートの配付・回収、研究資料の収集等）をする者に係る謝金、報酬、賃金、給与、労働者派遣業者への支払いのための経費等その事項毎に記入してください。（例：資料整理（内訳： 人× 月） （千円））

その他は、上記のほか当該研究を遂行するための経費（例：印刷費、複写費、現像・焼付費、通信費（切手、電話等）、運搬費、研究実施場所借り上げ費（研究機関の施設において補助事業の遂行が困難な場合に限る）、会議費（会場借料、食事（アルコール類を除く）費用等）、レンタル費用（コンピュータ、自動車、実験機器・器具等）、機器修理費用、旅費以外の交通費、研究成果発表費用（学会誌投稿料、ホームページ作成費用））等その事項毎に記入してください。

2 研究者調書の作成について

研究者調書は、研究代表者及び研究分担者毎（研究組織欄に記載の順番）に別葉で作成してください。なお、様式右肩の頁番号の末尾（部分）については、研究代表者、研究分担者の順（研究組織欄に記載の順番）に枝番号を1から付けてください。

例：研究代表者と研究分担者2名の組織の場合

研究代表者	14 - 1 、	15 - 1 、	16 - 1 、	17 - 1
研究分担者 A	14 - 2 、	15 - 2 、	16 - 2 、	17 - 1
研究分担者 B	14 - 3 、	15 - 3 、	16 - 3 、	17 - 1

(1) 「生年月日（年齢）」

生年月日のあとに平成19年4月1日現在の年齢を（ ）書きで記入してください。

(2) 「所属研究機関・部局・職」

研究計画調書を作成する時点のものを記入してください。

例： 大学 学部教授、 大学 研究所助手

(3) 「研究業績」

研究者調書に記載している指示に従って記入してください。（頁の追加はできません。）
なお、工業所有権等を有する場合は、その旨記入してください（特許出願番号等）。

(4) 「研究費の応募・受入等の状況・エフォート」

研究代表者及び研究分担者の応募時点における、「(1) 応募中の研究費」、「(2) 受

入予定の研究費」、「(3)その他の活動」、について、次のことに留意し、それぞれの状況を記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、点線を引いて区別して記入してください。また、所属研究機関内で競争的に配分される研究費についても、「(1)応募中の研究費」、又は「(2)受入予定の研究費」に記入してください。

所属研究機関内で、研究活動等を職務として行うため一律に配分されるような基盤的経費については、「(1)応募中の研究費」、又は「(2)受入予定の研究費」に記入する必要はありませんが、そのような経費を活用して行う研究活動等のエフォートは、「(3)その他の活動」に記入してください。

「資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)」

研究費の名称、研究期間、配分機関等名を記入してください。なお、科学研究費補助金の場合には研究種目・審査区分名(特定領域研究にあっては「計画研究・公募研究」の別を含む。)及び研究期間のみ記入してください。

(例1) 基盤研究(C) 審査区分「一般」で研究期間が平成18～21年度

基盤研究(C)(一般)(H18～21)

(例2) 萌芽研究で研究期間が平成19～21年度

萌芽研究(H19～21)

(例3) 特定領域研究の計画研究で研究期間が平成19～20年度

特定領域研究(計画研究)(H19～20)

「研究課題名(研究代表者氏名)」

研究課題名を記入してください。なお、研究分担者等で参加している場合は、()書きで当該研究課題の研究代表者等の氏名を記入してください。

「役割(代表・分担の別)」

当該研究者の役割が研究代表者等の場合は「代表」と、研究分担者等の場合は「分担」と記入してください。

「平成19年度研究経費(期間全体の額)(千円)」

平成19年度に受け入れる研究費の直接経費の額(応募中のものは応募額)を記入し、下段に()書きで研究期間全体の総額を記入してください。

なお、研究分担者等の場合は、平成19年度に受け入れる分担金の額(予定額)を記入し、下段に()書きで研究期間全体で受け入れる分担金の総額(予定額)を記入してください。(分担金が配分されない場合は、それぞれ「0」を記入してください。)

「エフォート」

本欄に記入する、「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」及び「(3)その他の活動」に係る全仕事時間を100%として、そのうちそれぞれの研究活動等の実施に必要な時間の配分率(%)を記入してください。「全仕事時間」とは研究活動の時間のみを指すのではなく、教育活動等を含めた実質的な全仕事時間を指します。

なお、科学研究費補助金において、重複応募は可能であっても、重複して採択されないことがない研究種目(特別推進研究等)を記載する場合は、「-」と記入してください。

また、本応募研究課題が採択された場合には、改めてその時点におけるエフォートを決定していただき、総合科学技術会議の「政府研究開発データベース」に登録することとなります。

「研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由」
 応募中又は受入予定の研究費と本応募研究課題の研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由について、焦点を絞って明確に記入してください。

(記入例)

(1) 応募中の研究費					
資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成19年度研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
学術創成研究費 (H19~H23)	の 的研究	代表	80,000 (400,000)	50	/
基盤研究(B)(一般) (H19~H21)	の 的研究	代表	500 (1,500)	-	
研究助成金 (H19~H21) (機構)	の 的研究 (代表者)	分担	1,000 (3,000)	5	
					のため

(2) 受入予定の研究費					
資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成19年度研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
基盤研究(A)(一般) (H17~H20)	の 的研究 (代表者)	分担	0 (0)	5	のため
研究補助金 (H16~H20) (財団)	の 的研究	代表	1,000 (5,000)	10	のため
推進費(学内公募資金) (H18~H19) (大学)	の 的研究	代表	500 (1,000)	5	のため
(3) その他の活動 上記の応募中及び受入予定の研究費による研究活動以外の職務として行う研究活動や教育活動等のエフォートを記入してください。				25	/
合 計 (上記(1),(2),(3)のエフォートの合計)				100 (%)	

その他

各頁の最下部に、研究機関名、研究代表者氏名を記入する欄がありますので、当該名称等を記入してください。